

令和2年度第2回愛媛県出資法人経営評価専門委員会 議事概要

日 時	令和3年1月12日(火) 10:00~11:30
場 所	愛媛県議会議事堂 4階 総務企画委員会室
出 席 者	
〔委 員〕	岡本委員長、秋葉委員、弘末委員、宮川委員(4名)
〔事 務 局〕	行財政改革局長、行政管理室長、同室主幹ほか

《 開 会 》

○ 議 事

令和2年度県出資法人経営評価の2次評価(案)について

【岡本委員長】

それでは、令和2年度県出資法人経営評価の2次評価(案)について、審議を行います。

この2次評価案につきましては、それぞれの出資法人とその県所管課による「1次評価結果」、当委員会によるヒアリング等を基に取りまとめたものです。

事務局から内容を説明いただいた後、委員の皆様を確認いただきたいと思います。

それでは、説明をお願いします。

— 事務局説明 —

【秋葉委員】

南レク株式会社について、「子会社のサンパール観光株式会社については、同社からの貸付及び金融機関への債務保証を行っているが」とありますが、「同社」がサンパール観光株式会社を指すのであれば、「同社への貸付及び…」という表現が正しいのではないのでしょうか。

【事務局】

「南レク株式会社からの貸付及び…」という意図でしたが、「同社」が何を指すのかがわかりにくいので表現を修正したいと思います。

【弘末委員】

松山空港ビル株式会社について、「既存貨物ビルの撤去・処分のための減価償却費

の計上」という表現がありますが、減価償却は、存在しているものに対して行うものなので、「撤去・処分のための費用を減価償却費として計上」という表現をそのまま読むと違和感があり、表現の修正が必要ではないかと思います。

【事務局】

適切な表現に修正したいと思います。

【弘末委員】

えひめ海づくり基金の種苗放流事業について、放流数量に関する評価を主に記載されていますが、放流の成果はどうなっているのでしょうか。放流する魚について、ヒレをカットする等、ホームページに書かれていたかと思いますが、魚に目印をつけるのでしょうか。また、別の組織が成果を検証するのか等も含め、仕組みがよくわからないのですが、えひめ海づくり基金が成果の検証に関わるのであれば、2次評価で成果の検証についても触れると、より具体的でわかりやすい評価となるのではないのでしょうか。

【事務局】

放流の成果の検証について、所管課へ確認のうえ、対応したいと思います。

【宮川委員】

情報発信に関する記載について、南レク株式会社の2次評価案には具体的な記載がありましたが、その他については各法人に対して同じ文言が使われており、情報発信についてはただ書いておけばよいという印象になってしまいますので、今から盛り込むのは大変かとは思いますが、具体的にどういうことをしているのかがわかるようなものがあればよかったかと思います。

【事務局】

情報発信について同じ表現となっている箇所については、それぞれの法人に合った内容に修正するように検討したいと思います。

【岡本委員長】

えひめ海づくり基金について、2次評価案では、「漁業操業安全事業を実施事業評価表へ記載することについて、検討すること。」となっています。従来から、実施事業評価表には、栽培漁業推進事業のみ記載されていますが、他にも事業を実施していて、事業報告書には海難予防用設備等設置事業などが記載されています。金額的に小さいから記載していないということはわかるのですが、検討することを求めるというよりは、もっと強い表現にしたらいいかと思います。

【事務局】

それでは、「検討すること」という文言を削り、「実施事業評価表へ記載すること。」という表現にしたいと思います。

【岡本委員長】

愛媛県廃棄物処理センターについては、「大幅な黒字」、また「債務超過の状態は解消」と記載していますが、県からの資金注入を受けてのことなので、ちょっと甘い表現になっているかと思えますので、もっと厳しめに、本来のあるべき姿ではないということ踏まえて書かないといけないかと思えます。資金注入については、今回の県からの補助金で賄いきれるということになっていたのでしょうか。

【事務局】

第1回委員会における所管課からの説明によると、今後、東予事業所の解体撤去工事を、令和2～3年度に行うことになっており、令和3年度までは、県と東予5市町とで、解体撤去工事に係る費用負担が必要になることと、解体撤去が完了するまでの財団の維持経費も、1,000万円の基本財産で不足する部分を、県が費用負担する見込みとされております。

【岡本委員長】

今後、まだ補助金を入れるのであれば、なるべく補助金の支出が少なくて済むように努力することについて記載した方がよいかと思えます。

【事務局】

表現の修正について、検討したいと思います。

【岡本委員長】

各委員から御意見をいただきましたが、最終的な2次評価への反映等も含めた取扱いについては、委員長一任とさせていただきたいと思えますが、よろしいでしょうか。

【各委員】

(異議なし)

【岡本委員長】

ありがとうございます。

それではそのようにさせていただきます。

以上で、本日予定されている協議事項はすべて終了となりますが、全体を通して何か御意見や御質問等はありませんか。

特にないようでしたら、進行を事務局にお返しします。

【事務局】

皆様、御協議ありがとうございました。

閉会に当たりまして、馬越行財政改革局長からごあいさつ申し上げます。

— 局長あいさつ —

【事務局】

以上で令和2年度第2回出資法人経営評価専門委員会を終了します。

《 閉 会 》